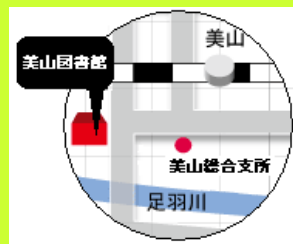
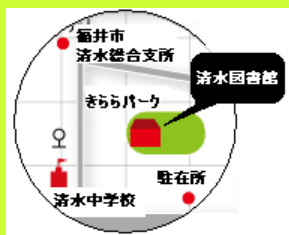


福井市図書館だより

福井市図書館館報 No.29 (2016. 12)

「福井市立図書館」、「福井市立みどり図書館」、「福井市立桜木図書館」、「福井市立清水図書館」、「福井市立美山図書館」を総称して福井市図書館と呼んでいます。



福井市図書館ホームページ

URL: <http://lib.city.fukui.fukui.jp>

福井市立図書館が開館 40 周年を迎えました

1. 1976 年 開館

福井市立図書館は 1976(昭和 51)年 8 月 2 日に開館し、40 年が経ちました。所蔵資料 4 万 8000 冊から開始しましたが、現在は 46 万冊にまで増え、年間延べ約 16 万人の皆様にご利用いただいています。

当時の写真などから開館直後の福井市立図書館の様子を振り返ります。

図書館は明治 40 年旧藩主松平家から福井市に寄贈され、明治 42 年 4 月、市立福井図書館として下馬門内(現在の福井放送会館付近)に開館しました。昭和 20 年福井空襲で建物が焼失し、後に廃館となりました。昭和 37 年ライトバンの「フェニックス号」を購入して配本を開始し、昭和 48 年マイクロバスを改装した移動図書館「あじさい号」を導入し貸出を行いました。

島田博道市長の図書館建設構想を経て、昭和 50 年大武幸夫市長の時代に着工となりました。

現場で作業された方々にお話を伺ったところ、建設当時の様子を「皆が一緒になって議論を交わした楽しい現場だった」「市民に愛され、長く使ってもらえるよう、心をこめた」「自分の子ども、孫に誇れる建物ができた」「自分の建築人生の中で指折りの仕事」と、まるで昨日のこのように語って下さいました。

福井市立図書館の建物は、昭和 53 年第 10 回中部建築賞に入選しました。



福井市立図書館の特徴である外壁のタイルは、有田で焼かれました。図書館らしく落ち着いた色として求めたものの、ひとつの窯で 1/3 しか出ない、難しい色でした。タイルには大きさが 2 種類あり、割付に大変苦労したそうです。

1. 式典の記録



左 竣工式 6月1日
左から松山元議長 大武幸夫市長
原闡雄教育委員委員長代理



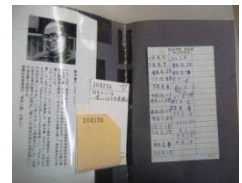
右2枚 8月2日開館式の大武市長挨拶

1. 開館後のにぎわい



貸出は開館式の翌日3日から開始しました。当時は一人3冊まで2週間でした。当時はコンピュータがなく貸出はブラウン式でした。

ブラウン式は袋状の貸出券に、本の後ろにあるブックカードを挟んで保管する方法です。今も古い本にはブックカードが残っているものもあります。



左 2階閲覧室



中央 1階児童室



右 同じく児童室

窓辺に本棚はありませんでした。
現在は円形の机が、S字におかれています。

当時はまだ本を書庫におく閉架式の図書館が多く、利用者が自由に本を手にとることができる開架式を採用した図書館は、福井県内初でした。貸出と児童サービスを重点とする新しいかたちの図書館は、当時近県にも例がなく、視察も相次ぎました。

子どもたちの間では「市立図書館へ行ったか？」というのが挨拶がわりだったそうです。開館した8月の入館者は67,947人、貸出冊数は一般書10,227冊、児童書17,699冊。2年後には年間30万冊を超え、一般書の貸出が児童書を上回りました。



開館後の玄関からの様子



一般室の本棚



雑誌・新聞コーナー



左 参考図書室に蔵書目録カードケースがあります。この目録カードで本を探しました。



中央・右 児童室の様子



3. 準備の様子



本棚に本を収めている写真です。↑ 貸出カウンターが現在よりも高くなっていました。

写真を見ながら、現在の館内の様子と比べてみてください。
今後とも福井市の図書館をよろしくお願いいたします。

『石井桃子のことば』

中川 李枝子 松居 直 // ほか著
新潮社 請求記号：910.2 サ

『ちいさなうさこちゃん』、『クマのプーさん』など多数の外国の物語を日本の子どもたちに紹介した石井桃子さん。翻訳者・作家・編集者として日本の児童文学の礎を築き、多くの子どもに親しまれてきました。40歳は人生の節目だと多くの人を感じるようですが、この本には子ども時代がすっかり遠くなり「大人」として生きる私たちの心にも響く、多くの言葉がつまっています。101年の生涯から生まれた言葉がこれから先の人生を明るく照らしてくれます。

『時計づくりのジョニー』

エドワード・アーディゾーニ // 作
あべ きみこ // 訳
こぐま社 請求記号：E ア

『大時計のつくりかた』という本が大好きなジョニー。ある日、自分で本物の大時計をつくることを思い立ちます。みんなに無理だと言われますが、スザンナの言葉に励まされ、時計作りを始めます。ジョニーは、時計を入れる箱、文字盤、針を作り、時計のしかけに必要な材料集めに出かけますが、なかなか見つけることができません。何があってもあきらめず、時計づくりに打ち込んだ少年を描いた作品。

『書店主フィクリーのものがたり』

ガブリエル・ゼヴィン // 著
早川書房 請求記号：933 ゼ

アリス島で唯一の書店を営む A.J.フィクリーは偏屈で無愛想。大切な妻を事故で亡くし、売れば数千万円の稀覯本も盗まれ、死んだように生きています。しかし 40 歳を前にして、店先に置き去られていた赤ん坊のマヤを育てることになってから、彼の人生は再び動き出します。二人のために何かと世話を焼きに来る島の人々と、本を通して繋がり、新たな人生の喜びを見つけしていきます。“No Man Is an Island. Every Book Is a World.”

平成 27 年度利用状況

	市立 図書館	移動 図書館	みどり 図書館	桜木 図書館	清水 図書館	美山 図書館	計
開館日数 (日)	285	131	282	343	293	243	—
入館者数 (人)	169,587	12,906	215,555	314,219	12,784	14,387	739,438
個人登録者数 (人)	38,733	3,957	46,943	23,963	671	510	114,777
貸出冊数 (冊点)	360,168	44,005	464,454	300,710	27,983	16,374	1,213,694
蔵書数 (冊点)	444,937	18,019	408,469	193,628	88,844	40,116	1,194,013

福井市立図書館 福井市文京2丁目7-7 TEL 0776-20-5000
 福井市立みどり図書館 福井市若杉3丁目301 TEL 0776-34-8859
 福井市立桜木図書館 福井市手寄1丁目4-1 アオッサ4階 TEL 0776-20-1530
 福井市立清水図書館 福井市風巻町21-17 TEL 0776-98-3820
 福井市立美山図書館 福井市美山町2-12 TEL 0776-90-1700

